

★新着ニュース



下関市立吉見小学校の児童がシイタケの植菌作業を体験

下関農林事務所森林部

平成30年2月6日(火曜日)、下関市立吉見小学校5年生37名が下関市林業研究会(会長:竹村 勝)の指導の下、シイタケの植菌作業を体験しました。

これは、次代の担い手となる子どもたちを対象に、森林の大切さやそれを支える林業の重要性を体感し、理解を深めてもらうために実施しました。

当日は、竹村会長による森林やシイタケの話の後、児童は4班に分かれクヌギの原木に電気ドリルを使って、穴をあけ、金づちでシイタケ種駒の打ち込みを行いました。

体験した児童は、作業の内容をすぐに理解して約50分間に38本の原木に植菌しました。

児童は、来年3月に卒業するため今回植菌した榎木(ほだき)からシイタケの収穫はできませんが、「金づちを使って打ち込むのが楽しかった」、「シイタケをこうやって作っていると知らなかった。一つ一つ作るのが大変だと分かった」、「シイタケが生えるのが不思議」などの感想を話していました。



ドリルで穴あけ



記念撮影

《お問い合わせ先》

下関農林事務所森林部

TEL : 083-766-1182 FAX : 083-766-1001 メール : a17107@pref.yamaguchi.lg.jp